

未来に残したい なりた景観資産 ⑤

豊かな自然、歴史ある寺社や街並み、国際空港など、多様な景色・眺め(景観)が楽しめる成田市。市では「成田らしさを感じられ、良好な景観を望める場所」を市民共有の宝物として保全・活用しようと、「なりた景観資産」として登録しています。ここでは、市民の皆さんから推薦され登録された、景観資産の数々を紹介します。



頭上を越えて行く飛行機は迫力満点

「さくらの山から眺める飛行機と空港」

さくらの山は、成田空港A滑走路に面した小高い丘の上にあり、迫力ある航空機の離着陸を間近で見ることができます。敷地内には名前の由来でもある、桜の木が多く植えられていて、春には満開の桜の上を色とりどりの飛行機が飛ぶ姿を楽しめるため、毎年多くの観光客でにぎわいます。また、「ちば眺望100景」にも選ばれています。

5月には新緑とこいのぼり、冬には市観光キャラクターうなりくんが夜空に浮かび上がるイルミネーションの点灯など、四季を通じて見どころが満載。平成27年3月には観光物産館「さくら館」もオープンし、市内屈指の観光スポットとなっています。

大空へ飛び立つ飛行機



所在地 駒井野1338番地1
JR成田駅中央口(東口)よりJRバス(航空博物館行)「さくらの山」下車。または京成成田駅東口よりコミュニティバス(津富浦ルート)「さくらの山」下車。

市では、なりた景観資産にふさわしい場所を募集しています。誰もが安全に立ち入ることができ、素晴らしい景観を望める場所がありましたら、ぜひ推薦してください。くわしくは都市計画課(☎20-1560)へ。

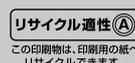
編集後記

この号の表紙は、公民館で行われた教室での一場面。取材で訪れると毎回、参加者の皆さんの楽しそうな笑顔や真剣なまなざしに出会えます。いずれも、被写体としては打ってつけ。市民の皆さんの生き生きとした表情は、広報なりたの紙面を構成する上で欠かせない要素です。公民館では、今年度もたくさんの方の教室を予定しています。内容や対象は多岐にわたり、あなたの興味を引くものがきっとあるはず。ぜひ参加してみてください。

平成28年5月15日号 No.1315

成田市のホームページ

<http://www.city.narita.chiba.jp>



広報なりたは、グリーン購入法に基づく基本方針の判断基準を満たす用紙、誰にでも読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。